



茶の香だより

コミュニティ・スクールとは



保護者や地域の方々が、学校運営協議会を通じて学校運営に参画し、学校と地域が一体となってよりよい教育の実現を目指す、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりの仕組みです。学校と地域が力を合わせ、互いに信頼しあい、子供達の成長を支えていく事が大きなねらいです。

五中のコミュニティ・スクール

武蔵村山市立第五中学校

校長 榎戸 千代子

本校のコミュニティ・スクールは、「学習・生活・地域連携」の3つの部で、例年活発な活動をしていただいております。6月13日（木）には、校区学校運営協議会総会が本校で行われ、今年度の校区で行う活動と各学校で予定している活動が承認されました。校区で行う活動は、11月2日（土）に「みんなの音楽会」を五中の体育館で実施します。本校は吹奏楽部が出場します。多くの皆様の御来場をお待ちしています。

本校の「地域連携部」では、毎年子供たちが楽しみにしている「五中フェスティバル」を7月6日（土）に実施し、全面的な御協力をいただきました。9月に予定している2年生の「職場体験」や3学期に予定している1年生の「プロから学ぶ会」も学校運営協議会委員の皆様に職場体験場所の確保や講師依頼等で御協力をいただいております。委員や地域の皆様に感謝申し上げます。

また、「学習部」では、今年度も夏季休業中に都立武蔵村山高校と連携し、高校生が学習サポーターとして教室に入り、1年生の夏季補習教室を行います。さらに、「生活部」では、校庭の芝刈りや五中校区の防犯パトロール等を行っています。第五中学校が地域の皆様に支えられていることを大変有り難く思っています。今後とも学校運営協議会の活動に御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

会長 堀内 一弘

今年度、第五中学校学校運営協議会の会長を務めさせていただくことになりました堀内と申します。

五中は自分の母校と言う事もあり、PTAや地域の活動をやってきました。その中で学校を取り巻く環境として、先生、PTA(保護者)、地域の協力が不可欠だと感じています。この三者のパワーバランスの取れた学校環境が理想なのではないかと思っています。

学校運営協議会は地域の方で成り立っており、学校と地域のパイプ役として活動しています。これからも学校運営の一端を担う組織として、学校、保護者、地域の方と連携して活動ができるように協力したいと思っていますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

	学習部	生活部	地域連携部
委員	●水野光子 ○高橋圭子 安部朋子 玉井博子 小田理英 井上佳菜美先生 (武蔵村山高校)	●加園一茂 ◎堀内一弘 西川義則 比留間望	●堀上みち子 荒幡善政
先生	柴田先生 長嶋先生 市川先生 中井先生	有沼先生 隅谷先生 天野先生 佐々木先生 菅岡先生 福島先生	高木先生 坪田先生 多嘉良先生 内田先生 太田先生 天野先生
事業 内容	夏季補習教室 進路模擬面接 茶の香だより発行	防犯パトロール 芝刈り 校内美化	五中フェスティバル 職場体験 プロから学ぶ会

※◎会長 ○副会長 ●部会長

《五中フェスティバル開催》 令和6年 7月6日(土)

地域の方々を講師に14の講座を2,3年生が体験!どの講座も笑顔があふれていました。
今回は学校運営協議会の委員でもある、お二人の講師の方に感想を伺いました。

【五中フェスティバルに参加して】

今年度も五中フェスティバルに『ハイドロカルチャー』の講師として参加してきました。

五中フェスティバルは20年ほど続く、地域と学校を結ぶ伝統行事です。

作り方をざっと説明した後、それぞれ思い思いに作業を始めますが、生徒たちのセンスにびっくり!作業的にはうまくいかなかった生徒もいましたが、おおむね出来上がりました。

苗を育てることで自分も育っていきます。オンリーワンのハイドロカルチャーを一生懸命そだててくださいね。

荒幡 善政



【五中フェスティバル】

今年度も『プラバンクラフト』講座の講師を担当させていただきました。今回も30名と多くの生徒が希望して来てくれました。講座内容は丸にカットしたプラバンに絵やロゴなどを書いて、色を付けてグルーガンで樹脂を溶かして縁取りをするバジジです。「プラバンとグルーガンは使ったことあるけれどグルーガンを使ってバジジにするのは想像つかない～」と興味深々。見本を見せると目を輝かせてくれました。苦戦している生徒もいましたが、個性のある素敵な作品が出来ました。ものづくりを通じて生徒から流行りのキャラクターを教えてもらい、良い交流の場となりました。

ご協力をいただいた方々に感謝しております。ありがとうございました。小田 理英

